

# 平成19年度に向けて！ ～平成19年度予算と組織改編の概要～



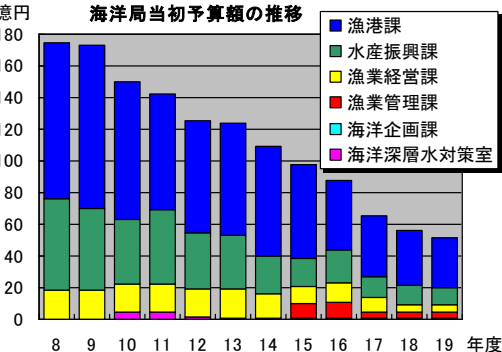
高知市丸の内  
高知県海洋局  
発行人 久保田寿一  
編集人 海洋企画課  
定 価 無料

年度末を迎え、海洋局も人事異動に伴う業務の引継ぎや仕事の追い込みで慌ただしい日々が続いています。海洋局は、新たに迎える平成19年度から「海洋部へと改編されますが、名称が変わるだけでなく、喫緊の課題である「県一漁協構想の実現」と「流通・販売の強化」に強力に取り組んでいく組織体制となります。また予算面では、厳しい財政状況の中でも、選択と集中により、これらの優先課題に対応する編成を行っています。

今回は、改編された組織の概要と平成19年度予算のポイントについてご紹介します。

**■一次産業の重要性**  
全国的に自治体の財政状況は悪化しており、行財政改革が進められていますが、特に財政力が乏しい本県では、スリム化等に率先して取り組んでまいりました。今回の部局改編では、当初、森林局と海洋局を一元化した「森林海洋部」が提案されましたが、本県での一次産業の重要性が県議会で指摘されたことから、平成19年度からは独立した「海洋部」としてスタートすることとなりました。

**■県一合併と流通販売強化への対応**  
課室の再編については、本庁5課体制に変更はありませんが、水産経営指導課の名称を県民の皆さまに分かりやすいよう、漁業経営課へと変更しました。



る県一漁協の推進に対応するため、新たに県一漁協推進チームを漁業経営課に配置するとともに、水産会館内にある高知県漁協合併推進本部に職員一名を駐在させ、県内の各漁協が8月に一斉に開催する合併の是非を問う臨時総会という最大のヤマ場に向け全力を挙げ取り組んでいます。

**■予算のポイント**  
県一漁協の推進では、合併に参加する漁協の業務効率化のための施設整備や人材育成のための補助を前年度並みに確保しました。

流通販売の強化では、生産者グループの商品開発や販路拡大への補助を前年度並みに確保するほか、県一漁協が取り組む販売事業の支援や県内量販店等と連携した県産水産物の消費拡大に取り組む経費も盛り込んでいます。従

**■厳しい財政状況**  
財政状況の悪化に伴い、海洋局の予算は、平成8年の176億円から10年後の平成19年には3分の1以下の52億円へと激減しており、地域経済への影響は勿論のこと、必要な施策や漁業者等のニーズに十分に対応できているとは言えない状況にあります。

## 漁協合併を推進しましょう

- 購買は漁協を利用しましょう
- 預金、公共料金は信漁連へ

来どおり、新規就業者の生活、技術修得を支援するための経費に加え、団塊の世代を受け入れる地域に対して支援を行う経費も新たに確保しました。

また、環境の悪化やアユの不漁など河川が抱える問題が最も顕著に現れている物部川を対象に、森川・海の関係を着目した河川環境の復元を目指す取組みのための経費を新たに確保しました。限られた財源を有効に活用するとともに、知恵と力で喫緊の課題に漁業者や系統団体とともに全力で取り組んでいきます。

**【転任】「挨拶」**  
海洋局長の久保田です。この春の人事異動により、(財)高知県産業振興センターに異動となりました。海洋局の3年間、たくさんの方々に「ご指導をいただきました。心から感謝を申しあげます。十分なお役に立てず申し訳なく思っていますが、大きな海を見たことは大変勉強になりました。

漁業を取り巻く環境は益々厳しくなっていますが、意欲と創意によって悲観を樂觀に変えましょう。

求められているのは足を引つ張り合うことではなく、手を取り合うことです。

「県一漁協構想の実現」と「流通・販売の強化」の2つに背水の陣で臨んでください。高知県の漁業の未来を信じていきます。

### 流通改善・販売促進はお任せを！

水産物を売り出したい、一次加工をしたいなどの相談があれば、まずはお電話下さい。選りすぐりのスタッフを直ちに急行させ、きっとあなたのお役に立ちます！

- 室戸漁業指導所 TEL 0887-22-0645
- 中央漁業指導所 TEL 088-856-1164
- 土佐清水漁業指導所 TEL 0880-82-0569
- 宿毛漁業指導所 TEL 0880-67-0767

**【コラム】「雇用対策」**  
史上最長の景気拡大により、企業の投資や輸出産業が各地の景気を牽引しているが、縮小する公共投資に依存する本県にはその恩恵は届かず、全国最低の有効求人倍率という不名誉な状況に陥っている。結局、産業の貧弱な地域には雇用は生まれず、雇用を生み出すには産業を創出、発展させるしかない。一次産業への建設業界の参入などにより産業構造の転換を図るべきだ。

**【編集後記】**  
異動名簿に名前はなく本庁生活9年目に突入することに。21号で宣言していたとおり1年間の育児休暇を取得しました！といった大それたことをする勇気もなくなりましたが、何となく1周あててみます。本当にあと1周です。ね。(T.T)